



むびようニュース

体の冷え・お腹の冷えには **酵輝仙!!**
体温を1度あげれば免疫も上がります。

（体質だから）とあきらめてはいけない

内臓は食事で決まる

私たちはお腹がすくと、お腹を満たすために食べ物を食べます。では、単にお腹を満足させる為だけに食べているのでしょうか。

食べ物が消化・吸収されて私たちの血液になり、その血液が栄養を体中に運び、体の細胞を作っていきます。食べて飲んで体にはいったものからしか私たちの体は作られて行きます。

生きていく限り、私たちの体の細胞は絶えず破壊と再生を繰り返しているのです。体に入っているものがよいものであれば、つくられる細胞も当然よい細胞になるでしょうし、質の悪いものが入ってくれば、質の悪い細胞ができてくるのは当然のことです。ただし、こ

でもう一つ問題があります。それは、食べ物を口にしてから体の中に入ってくるまでには消化・吸収という過程が入り、人によってその消化・吸収が悪い人もいればよい人もいるということです。ですから、同じものを食べても同じように吸収されるわけではないのです。血液は、この消化・吸収・排泄の状態を反映しており、食べたものが体を造る途中の段階を如実に映し出しているのです。そのため、消化・吸収・排泄の良しあしが血液の状態に現れてきます。

消化・吸収・排泄がよいということは、内臓の機能（口から始まり、食道、胃、小腸、大腸、その途中で消化酵素などをつくり分泌する胆嚢、膵臓、解毒処理などの機能を果たす腎臓肝臓など全ての機能）が正常だということです。

体を造るために必要となる良い食べ物が体に入り、健康な内臓に酵素が働いてくれれば、間違いなく健康でいられるはずなのです。

それでも胃が悪い、腸の状態が良くないなど、年齢を重ねるごとに調子の悪いところが増えてくる人は多いものです。遺伝的に自分の家系は、胃腸の弱い家系だとおっしゃる方もいます。親も肝臓の病気をわずらい、自分も肝臓が悪いのは遺伝だからしょうがないと、あきらめている方もいます。『体質だから』の一言で片づけられてしまつことが多いのですが、弱いと思っているその胃も、肝臓も、腸も全部食べたものから作られていることになりま

す。しかも、生きていく限り大人でも細胞は常に新しく生まれ変わっているのですから、再生されるべきよい細胞になっていなければ臓器も健康になるはずなのです。

もちろん、遺伝的な要素を全く無視できるものはありません。遺伝的な要素があったとしても、それはその人の親の生活環境、特に食生活の習慣などによる影響が大きく関係しているからです。親と同じ食生活の習慣であること、同じ嗜好であることなどが遺伝的要素にさらに加わって病気を造っていくのです。親からの遺伝的要素を踏まえ、親から受け継いだ食生活を正し、良くない嗜好品などを除く事ができれば、親と同じ病気で死ぬことはないのです。内臓も、日々食べたものからつくられていくという事実を忘れてはなりません。

（福山市 E・E様 48歳）
朝、お湯で酵輝仙を溶かして飲んでいました。犬の散歩の後、足が冷えて困っていたのが、今では楽になりました。

（福山市 F・M様 72歳）
寝る前に酵輝仙を飲むと良く眠れるようになりました。

（福山市 K・M様 25歳）
生理痛が楽になり、冷え症が治りました。

（岡山市 K・M様 25歳）
酵素一食抜きをして、腸の掃除をしました。12月ごろから酵輝仙も飲んで、今年初めてしもやけがでなくなりました。

（福山市 H・M様 28歳）
漢方みたいに苦くて飲みにくかったけど、手足が温まるのを実感できたので、飲み続けています。

お客様の声【酵輝仙】

今月からむびようニュースがリニューアルしました。毎回商品などの紹介をしていきたいと思ひます。今回は体を温める商品『酵輝仙』です。

『酵輝仙』は食べ物の消化・吸収・分解を助け、胃腸を温め全身を温めます。また血流を改善させますので、代謝が良くなり冷えも改善します。

原材料

植物酵素（大和酵素原液）・ビール酵母・還元麦芽糖・C・P・P・ナツメ末・**焼成カルシウム（貝殻）**・チンピ末・**カンキョウ末**・シソエキス・エゾウコギエキス・オオバコエキス・**ユウジンエキス**・ケイヒ末・甘草エキス



（北九州市 N・T様 33歳）
下腹が温かくなって、便の出がよくなりました。

（広島市 K・O様 53歳）